KUNION

Kunitachi
College of Music
Junior & Senior High School

国立音楽大学附属中学校・高等学校

2025 中学校 SCHOOL GUIDE

【中学校】
演奏・創作コース
総合表現コース

音楽にあふれた環境で
豊かな感性と知性を育む

アンサンブルのくにたち

卒業生のメッセージ

ピアニスト・作曲家・
NHK-FM「弾き語りフォーユー」パーソナリティー

小原 孝 さん

僕が音中音高で学んだのは遥か昔の1970年代。自由で伸び伸びと自分らしく音楽をできる環境は、あの頃からずっと受け継がれている国立の伝統ですね。昭和から平成そして令和へ、時代は変わっても大切なものは同じ。音中音高で学んで良かったと今実感して毎日を過ごしています。

編集者（株式会社音楽之友社 出版部 書籍課）

角増 柊 さん

KUNIONの授業や行事からは、音楽に関する専門的な知識や技能だけでなく、音楽とともに人生を歩むためのノウハウ、よりよい音楽を追究するための判断力や思考力、音楽と本気で向かい合うための人間性など、多くのことを学ぶことができます。音楽に包まれた環境で、音楽が好きな仲間と、音楽を全身に浴びる――そんな学校生活を送ってみませんか?「音楽が好きだ」というあなたの気持ちに、KUNIONはきっと応えてくれます。

個性を尊重し合い
それぞれの目標に向かって

校長　大友 太郎

Message

国立音楽大学附属中学校は国立音楽大学と同様「自由・自主・自律」の教育理念を有する一貫校です。
「演奏・創作コース」と「総合表現コース」の2コース制の本校は、それぞれ附属高校の音楽科・普通科へつながるよう、「演奏・創作コース」では学力を身につけつつ専門的な音楽の勉強を、「総合表現コース」ではやはり学力を身につけつつ、音楽教育を通して考える力を養い、合唱やアンサンブルをすることで、お互いの個性を認め合いながら一緒に一つの目標に向かっていくことの大切さを学ぶことができます。日本は島国ですが、世界の多くの地域では、多種多様な人種、民族、宗教、文化、政治体制を持つ他国と地続きです。他国の生活習慣、常識の理解不足により小さな諍いが起き、しまいには大きな争いに発展しかねません。このことを防ぐためにはお互いの個性を認め合い、尊重し合い共存の道を見出す寛容な姿勢が大切です。ほんとうの自由とは何か、自由には責任が伴うとはどういうことなのかを皆で考えていきたいと思います。
KUNIONの新たなシンボルとして誕生した「2号館」の館内は、明るく開放感にあふれ、300名が集える音響環境抜群のスタジオ、ICT環境が整備された音楽室の他、レッスン室、打楽器室、実技試験室、多目的教室、自習や談笑の場となるラーニングコモンズやコミュニケーションラウンジなどを備えています。広々とした全面人工芝のグラウンドと音楽あふれるゆとりある校内環境の中、のびやかに生徒たちが育っていってくれることを期待しています。

Profile

フルート奏者。15歳でフルートを始める。国立音楽大学附属高等学校出身。西ドイツデトモルト北西ドイツ音楽大学卒業、ミュンヘン音楽大学マイスタークラス修了。東独マルクノイキルヒェン国際音楽コンクール第一位、プラハの春国際コンクール特別作曲家賞、名誉賞。在独中、ドイツバッハゾリステンの一員としてバッハ演奏の研鑽を積む。帰国後、心に響くあたたかい音色とダイナミックな音楽性により「フルートの詩人」と称され、各地での活発なコンサート活動や後進の指導にあたっている。また、数多くの著名コンクール審査員を歴任。心に響く音色を受け継ぐ個性ある優秀な人材を多数世に送り出している。現在、本校校長と国立音楽大学・大学院特任教授を兼務する。

新国立劇場バレエ団指揮者

冨田 実里 さん

当時の専攻楽器であったピアノの勉強のみならず、和声、ソルフェージュ、リトミック、音楽史など西洋音楽の基礎を音中音高で学べたことは、音楽家としての私を支える財産です。また、授業以外にも吹奏楽部で学生指揮をしたことが、指揮者になりたい夢をもつきっかけとなりました。自主性や協調性など、人間として生きる大事なものを育ててくださったのもKUNIONです。個性溢れる友達との出会い、今でもつながる縁は、自分の人生を豊かにするかけがえのない存在です。

オペラユニット「canto cube」ピアニスト（プロアルテムジケ協力アーティスト）
インターネットラジオ「OTTAVA」プレゼンター

長井 進之介 さん

KUNIONでは専攻楽器はもちろん、ソルフェージュや和声、一般授業も丁寧に教えて頂けます。出来の良い生徒ではなかった私ですが、辛抱強く支えてくださった先生方、目標に向かって一緒に頑張った友達のおかげで、今は音楽を仕事にすることができています。昔からやりたいことが色々あったのですが、今は大好きなアンサンブル演奏でユニットとして活動しCDを出せたり、執筆でも書籍を出したりすることができました。“やりたい”を形にするためのヒントがKUNIONにはたくさんあります!

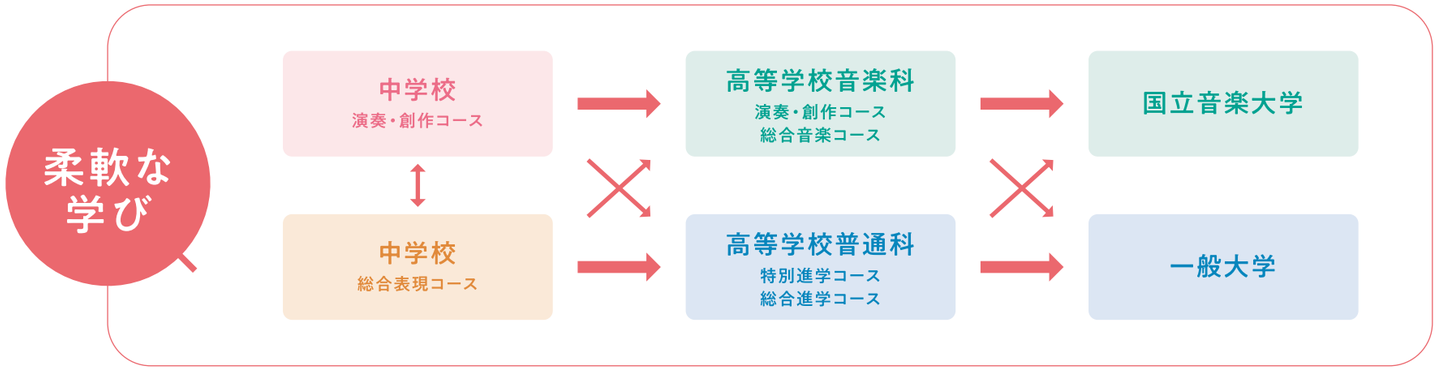
ジャズ作曲家／編曲家（JamRice Inc.所属）

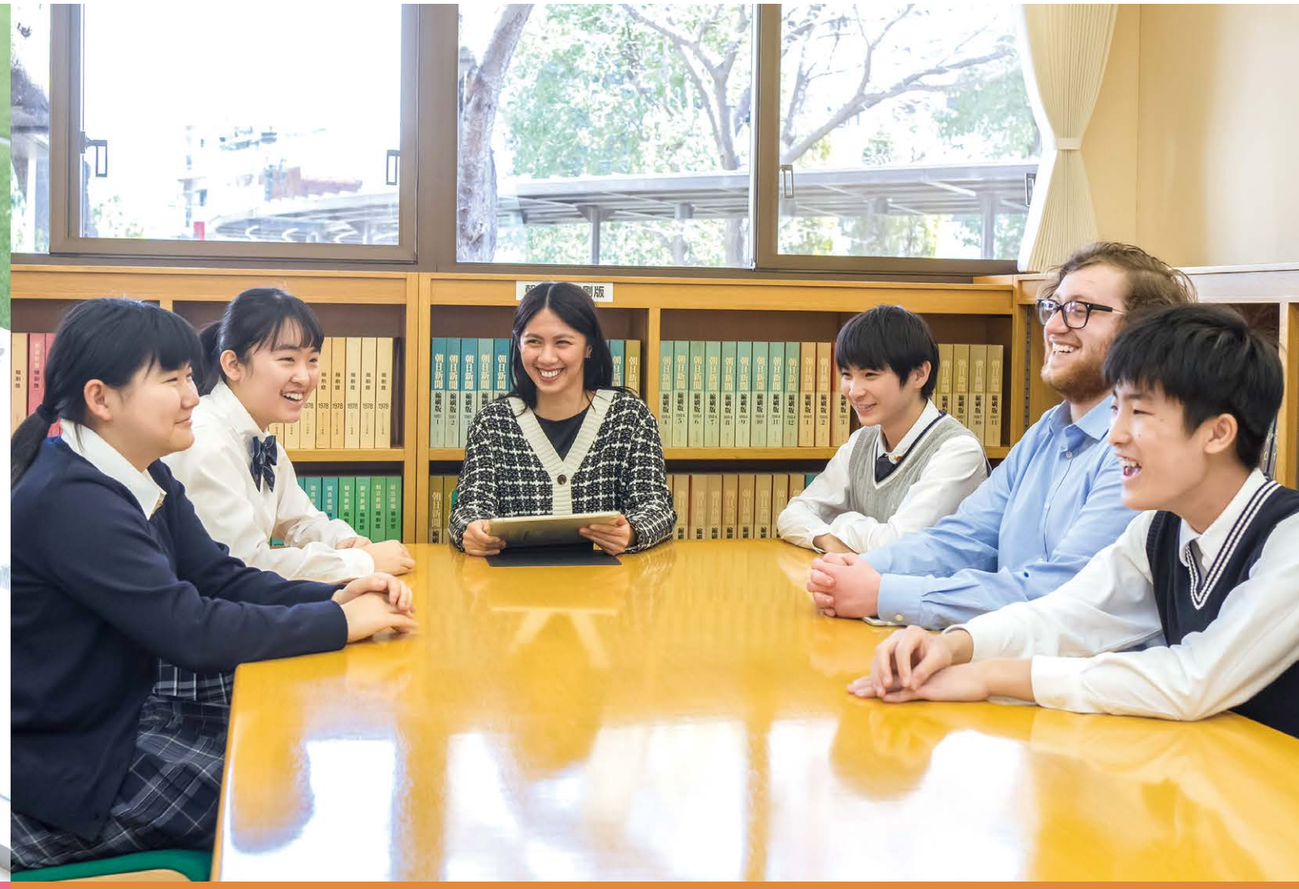
挾間 美帆 さん

自由な校風のなか、楽しい!と思うことに幅広く邁進することのできた学校生活です。小さい頃から作曲家になりたくて作曲科に進学しましたが、その他にも大好きなアンサンブル演奏のためにクラスメイトの伴奏をしたり、友人と電子オルガンアンサンブルサークルを結成してコンサートを企画したり。オーケストラ授業に参加できたりしたのも自分の頭に響く音に大きく影響していると思います。ご自身で好きなことを見つけ、存分に挑戦してみてください!

コース紹介

1949年に創立した国立音楽大学附属中学校は「音中」と呼ばれ、「自由・自主・自律」の教育理念のもと、音楽を礎として豊かな感性と知性を育みながら、自己と他者との調和を目指した教育活動を行っています。
本校は「アンサンブルのくにたち」という評価をいただいておりますが、アンサンブルにおいて必要とされる協調性、コミュニケーション力、課題解決力などを培い、社会人として自立し、社会に貢献できる人材育成を目指しています。
※在学中のコース変更は、年度末の適性試験により可能です。





演奏・創作コース

演奏・創作コースは、音楽にあふれた音中の環境で、基礎学力を身につけながら、楽器や声楽の知識や技術を学びます。
専門的に音楽を学ぶ中で、豊かな人間性を育み、将来音楽文化の発展に貢献できる人材を育てます。
演奏・創作コースの授業の特長のひとつである週に1回行われるレッスンでは、基礎的なことを大切にし、一人ひとりの能力、個性、資質などに沿ってきめ細やかに指導しています。レッスンを受けることによって、技術の習得のみならず、表現力や創造力をはじめ、計画性、課題解決力、継続力など様々な力が身につきます。またソルフェージュの習熟度別授業や、ピアノグレード制は多様なレベルに柔軟に対応できるシステムであり、生徒一人ひとりが充実して取り組める内容になっています。
本コースでは年に2回の実技試験を実施しており、実技試験を通して色々な時代やスタイルの作品を3年間で学び、個々のレベルアップをより一層目指します。実技試験の成績優秀者は、様々な演奏会に出演する機会を得ることができます。

総合表現コース

総合表現コースは、音楽が好きで、これから音楽を学び始めたい、音楽が身近にある環境で学びたい生徒のためのコースです。
音楽にあふれた音中の環境で、教養として音楽を身につけながら知性と豊かな感性を育んでいきます。
音大附属だからこそ実現できる音楽の授業では、和楽器やリコーダーなど色々な楽器を用いたアンサンブル演奏、コースの垣根を超えた編成での合唱など、様々な音楽体験を中心に表現力や協調性を磨きます。実際に楽器を手にしたり、幅広い分野の音楽を鑑賞したり、多様な学習活動を通じて、例えば、イメージを具体的に伝える力や分析力など音楽的な見方や考え方を身につけ、生活や社会の中で必要とされる発信力や論理的思考力などを育みます。そして生涯にわたって音楽を愛好する心情や豊かな情操を養います。
また、グローバル化が進む今日、英語で表現することを重視し、ライティングやスピーキングに力を入れた授業を展開し、コミュニケーション力の向上を目指します。
「総合」の授業では、個人やグループでの発表の機会を多く設け、言葉や音楽などで表現する体験を通して、これからの社会で求められる思考力や発信力、課題解決力などを磨いていきます。

演奏・創作コース　～特色ある音楽の授業～

■ソルフェージュ

ソルフェージュの授業は、読譜から演奏に至るまでに必要な様々な技術の礎となる基礎訓練を中心に行います。ただ音を正確に書き取ったり、正確な音程で歌ったりすることに終始せず、「どのように解釈し、表現するか」を自ら常に考えることを大切にしています。よく知っている楽曲や、実際にレッスン等で取り組んでいる作品を「自分の色」に素敵に仕上げるため、感性を磨き、楽しみながら一人ひとりが実力を向上させていきます。また、1年生後期・2年生は2クラス、3年生は3クラスの習熟度別クラスを設けています。

■創作

1年生は短いメロディーの作曲から始めます。2年生では変奏曲と歌曲、3年生では合唱曲を作詞・作曲します。実際に自分自身の手によって曲を書くことで作曲家の視点を持ち、「楽譜を自分で理解し読む力」と「良い音を聴き分ける力」を身につけ、最終的に演奏につなげることを目標としています。また、3年生の優秀創作作品は、作曲した生徒自身による合唱指導・指揮のもと、卒業演奏会にて全校生徒による合唱で発表します。

■校内演奏会

3年生では、時間をかけて練習や勉強を重ねてきた主楽器の演奏を全員が発表し、お互いに鑑賞します。ただ演奏を発表するだけでなく、プログラム作成や舞台準備、演出など全ての企画も全員が行い、企画や運営など、演奏会が開催されるまでの過程についても学びます。少人数のグループで活動を行い、仲間と協力して一つのものを創り上げていく実践的な学びのある授業です。

■くにたち音楽会

本校で行われる音楽行事で最も大きな音楽会です。「合唱の部」では、全国で活躍する合唱指揮者や声楽家が「合唱」の授業で指導した作品を披露します。また「ソロ・アンサンブルの部」では、実技試験で優秀な成績を収めた生徒による演奏を披露します。

レッスン

レッスンは、他の学校にはなかなか見られない、音中の特徴的なカリキュラムです。生徒とレッスン担当教員は、中学の3年間、そして高校音楽科へ進学すると合計6年間、学びのパートナーとなります。
一人ひとりの進度や能力を見ながらしっかりと基礎を培い、個性や得意な点を伸ばす指導を行っています。

Teacher's Voice

楽譜を通して作曲家の意図を読み取り、その意図を表現するにはどうすれば良いのかと、自分なりの表現を創造し「なぜこう書いたのか?」を繰り返し考えてみて、その表現に合うテクニックを用いることが曲を演奏するためには必要です。そのテクニックを身につけるため、徹底した基礎力の向上を目指して日々生徒と向き合っています。

ピアノ　五十嵐 稔 副校長

ピアノ

菊地 珠里 教諭

高校音楽科を含め12段階のグレード制を実施しています。生徒の力量に添って選曲した楽曲に取り組み、中高6年間で幅広くレパートリーを増やしていきます。中学校3年間で8回行われる「トライアル」では、複数の教員が直接アドバイスを行い、多角的な視点から音楽を捉えられるように、そして技術や表現力を高めていくために、きめ細やかなサポートを行います。

弦楽器

小林 倫子 講師

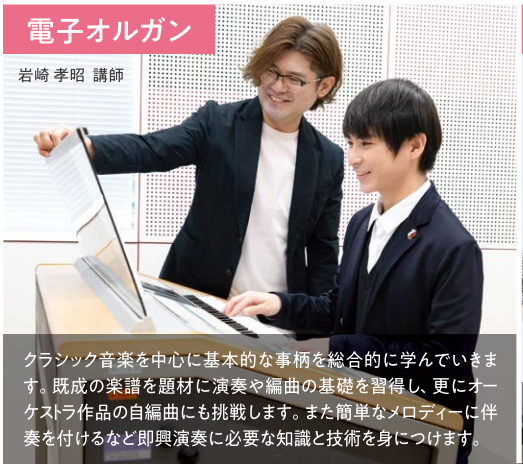
中学の間でしっかりと基礎を固めます。年に2回のトライアルではスケールテストを行い、継続的な基礎練習の大切さを学び、実技試験では基礎を活かしながら様々な様式の作品を通して表現力を養います。3年生からは高校音楽科のオーケストラの授業に加わり、合奏の楽しさを体験しながら、アンサンブルにおいて必要な力を身につけます。

声楽

今野 沙知恵 講師

中学の声楽レッスンでは、一人ひとりの身体や声の成長や性質に合わせ、無理のない発声法や呼吸法を習得します。基礎的な作品から細かく丁寧に学び、後にオペラやミュージカルなどの本格的な学習に向けての土台づくりをします。

電子オルガン



岩崎 孝昭 講師

クラシック音楽を中心に基本的な事柄を総合的に学んでいきます。既成の楽譜を題材に演奏や編曲の基礎を習得し、更にオーケストラ作品の自編曲にも挑戦します。また簡単なメロディーに伴奏を付けるなど即興演奏に必要な知識と技術を身につけます。

打楽器

木次谷 紀子 講師

管楽器

野原 千代 講師

基礎を中心に、骨格や呼吸機能の成長に合わせた無理のない音づくり、奏法を学びます。3年生からは高校音楽科のオーケストラの授業に加わり、合奏形態に対応できるよう演奏力の向上を目指します。

中学校 演奏・創作コース　レッスン時間

主楽器または声楽：50分 ／ 副科ピアノ：15分

レッスン・音楽担当教員

ピアノ
朝山 裕子
五十嵐 稔
石黒 典子
石島 美奈子
出久根 美由樹
伊勢 淑子
稲生 亜沙紀
遠藤 志葉
神山 友紀
亀田 賢
菊地 珠里
菊池 大成
日下 知奈
小宮 康裕
坂野 伊都子
佐藤 恵美
進藤 桃子
多田 真理
津嶋 啓一
橋本 正子
藤井 香里
宮下 ゆかり
山口 裕子
米持 隆之
渡辺 秋香

電子オルガン
岩崎 孝昭
竹蓋 彩花
渡辺 睦樹

オルガン
青田 絹江

声　楽
枝並 雅子
神林 紘一
小林 瑞花
今野 沙知恵
鹿内 芳仁
清水 勇磨
羽根田 宏子
和田 茂士

合　唱
枝並 雅子
神林 紘一
寺元 嘉宏
藤原 規生
山崎 朋子
和田 茂士

合奏
篠原 英和

リトミック
尾山 桂子

ソルフェージュ
石川 慶子
井元 透馬
奥定 美和
佐藤 亮子
台信 遼
田上 英江
寺元 嘉宏
中安 義雄
根本 由紀
円山 利絵

ヴァイオリン
青木 高志
奥村 智洋
小林 倫子
澤本 真由香
清水 英理子
白井 篤
永峰 高志
山口 順子

ヴィオラ
内藤 賢吾

チェロ
宮澤 等

コントラバス
佐伯 洋裕

ハープ
佐藤 いずみ

フルート
大友 太郎
下払 桐子
野原 千代

オーボエ
辻 功

クラリネット
大和田 智彦
堀川 豊彦

サクソフォーン
佐藤 渉
滝上 典彦

ファゴット
坪井 隆明

トランペット
上條 浩史

トロンボーン
中村 博道

ホルン
阿部 麿
井手 詩朗

ユーフォニアム
齋藤 充

チューバ
岩井 英二

打楽器
悪原 至
木次谷 紀子

総合表現コース ～総合表現コースが育てる力～

グローバル化や技術の進歩によって、現代社会は変化が速く、不確実さが増し、将来を予測することが難しくなっています。
2030年代に社会人となる生徒たちは、現段階では想定されていない仕事に就いたり、想定されていない課題を解決する必要に迫られたりするでしょう。
このような新たな時代に、自分らしく輝くためには創造性やレジリエンス（※1）を身につけ、他者の多様な価値観を尊重したりすることが求められます。
本校では日々の学びの中で、社会の変革に対応する力（※2）を育成し、社会で幅広く柔軟に活躍できる人材を育てます。

※1 レジリエンスとは、「回復力」「復元力」または「弾力性」とも訳され、ストレスのような外的な刺激に対する柔軟性を表す心理学用語です。
心のしなやかさ・現実を受け入れ危機から立ち直る弾力性を表します。
※2 OECD（経済協力開発機構。PISAなど国際的な学習到達度に関する調査も行っている国際機関）が掲げたEducation2030プロジェクトより

音中で身につく力

社会の変革に対応する力を身につける、音中の学び

社会の変革に対応する力

音楽的環境の中での学び	※「知識」「豊かな感性」「創造力」	⇒	新たな価値を創造する力
アンサンブルやグループワーク	※「協調性」「表現力」「課題解決力」	⇒	対立やジレンマを克服する力
本校の教育理念【自由・自主・自律】	※「自ら考える力」「自ら行動する力」	⇒	責任ある行動をとる力

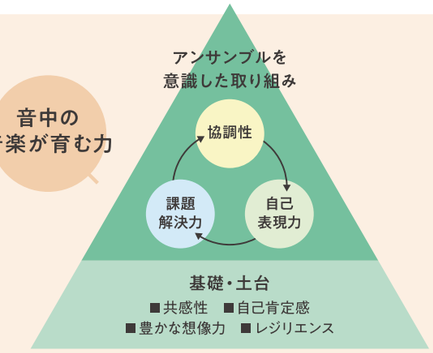
～ 特色ある総合表現コースの授業 ～

一般教科で得た知識や、ICTを活用して得た必要な情報などをもとに、個人やグループでの発表の機会を多く設け、課題を解決する力や、自ら考え行動する力などを身につけ伸ばしていきます。
音楽・器楽、総合、英語表現の授業を通して、あらゆる場面で応用できる柔軟な思考力や発信力、豊かな表現力や深い洞察力を伸ばし、様々な進路に対応できる力を養います。

■ 音楽・器楽・合唱の授業

「音楽を学び、音楽に学ぶ。」
様々な音楽や楽器に触れることによって音楽活動の楽しさを体験し、音楽を愛好する豊かな心を育て、感性を養うことを目標としています。
音楽であふれる本校の環境の中、多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、創意工夫して表現する力の育成を目指します。
演奏・創作コースの生徒と一緒に各学年合同クラスで学ぶ合唱の授業では、全国で活躍する合唱指導者や声楽家が指導し、
授業内で練習した作品を「くにたち音楽会」で披露します。

音中の音楽が育む力



■ 総合の授業

自分はどんなことに興味関心があり、どんな特性があるのかを知ることから始まり、この社会はどんな風に成り立っているのか、
社会の中で自分はどんな道に進みたいのかなど、国語や数学等の教科の枠を越えた勉強をしています。

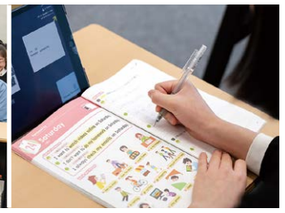
1年次のテーマ **自分自身を理解する**
例）心情・人柄・性格を表現する言葉で、自分のキャッチコピーを考える

2年次のテーマ **他者を理解する**
例）○○さんのキャッチコピーや学校紹介の記事やCMを作る

3年次のテーマ **自分を取り巻く社会を理解する**
例）SDGsの観点から公共広告のようなものを作る

■ 英語表現の授業

英語を通して、「自分で考えて」「自分の言葉で」表現できるようになることを目標にしています。「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」などの言語活動を身につけるため、『TAGAKI』を用いたライティングトレーニング、実践的な英語でのやり取り、発表、スピーキング活動などを行います。
また、授業で習得した知識を活かし、場面・状況に応じて自分の考えや気持ちを英語で表現することを目的として、オンライン英会話や、校外学習（例 TOKYO GLOBAL GATEWAY）を行い、実際にネイティブの方との交流など体験型英語学習の機会を設けます。



■ アフタースクール（ジュニア ミュージック・アトリエ）

本校では2号館を利用して、楽器や声楽のレッスン、ソルフェージュの授業を実施しています。
総合表現コースでは、授業のカリキュラム内にレッスンが含まれていませんが、楽器や声楽を学びたい場合には、放課後や土曜日にアフタースクールでレッスンを受けることができます。レッスンは本校の教員をはじめ、現在活躍中のベテラン講師が担当し、基礎からしっかり教えてください。演奏実技を学ぶことは、表現力、考察力、集中力、継続力などの様々な力を高めます。
※アフタースクールは有料となります。

カリキュラム

Teacher's Voice

本校のカリキュラムは、基礎教科をしっかりと勉強したうえで、本校独自の音楽科目を複数設けた授業構成になっています。授業には、2コース合同のものと、コース別のものがあります。
下表のように、演奏・創作コースでは「レッスン」と、1・2年生が「ソルフェージュ」、3年生が「校内演奏会」を総合的な学習の時間としています。一方、総合表現コースでは1・2年生が「器楽」と「総合」、3年生が「総合」の2時間を総合的な学習の時間として行っています。
また、演奏・創作コースの弦管打楽器を主楽器としている生徒は高校音楽科のオーケストラの授業に参加します。
そのため、1・2年生は週1回7時間目の授業があり、3年生は週2日（オーケストラに参加する生徒は3日）7時間目の授業があります。

国語　滝澤 秀 副校長

1年次	国語	社会	数学	理科	音楽	合唱	美術※2	保健体育	技術	家庭	英語	道徳	HR	レッスン※1	ソルフェージュ※1	創作	器楽※1	総合※1	英語表現
	4	3	4	3	1	1	1.5	3	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1

2年次	国語	社会	数学	理科	音楽	合唱	美術	保健体育	技術	家庭	英語	道徳	HR	レッスン※1	ソルフェージュ※1	創作	器楽※1	総合※1	英語表現
	4	3	3	4	1	1	1	3	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1

3年次	国語	社会	数学	理科	音楽	合唱	美術	保健体育	技術	家庭	英語	道徳	HR	レッスン※1	ソルフェージュ	創作	校内演奏会※1	器楽	総合※1	英語表現
	3	4	4	4	1	1	1	3	0.5	0.5	4	1	1	1	1	1	1	1	2	1

演奏・創作コース
総合表現コース

※1 総合的な学習の時間
※2 美術1.5のうち0.5単位は校外学習や芸術鑑賞等に充てています。

施設紹介

新しい学びの拠点となる「2号館」は、安心安全の免震構造、環境に配慮した太陽光発電を導入しています。
地域の方々にも開放しているのスタジオなど、様々な人々が活動する「アンサンブルのくにたち」を象徴する施設です。

2号館外観

スタジオ

コミュニケーションラウンジ

グラウンド

ラーニングコモンズ

教科紹介

国語

伊藤 久美子 教諭

国語は、どの教科にも増して他者の様々な考え、経験、言葉に置き換えられた感情に触れることができます。多様な教材と学習活動を通し、自己理解・他者理解を深めながら思考の幅を広げていきます。また、個人やグループでの発表活動を通じて、論理的思考力、コミュニケーション力、発信力を養っていきます。

英語

阿部 早紀子 教諭

英語は、歌やチャンツを取り入れています。自分の英語でどう相手に伝えたらいいか、どう表現したらいいかをしっかり学んでいきます。英語をたくさん使って楽しみながら一緒に国際人になりましょう。

Teacher's Voice

音中には楽しみながら学べる授業がたくさんあります。レッスンや創作・ソルフェージュのような特色あるバラエティに富んだ音楽の授業に加えて、自分を表現する総合や英語表現など中学生の力をぐんぐん伸ばし、最大限に発揮できるラインナップになっています。子供たちの才能が花開く中学時代を、授業や設備が充実した本校で学んでほしいです。

英語 岡田 理枝 教諭

数学

西村 和愛 教諭

数学は、「解いてみたものの意味が分からない」と感じる人が多い学問です。問題から解答までの道筋をじっくりたどり、数学の持つ意味を考えていきます。この授業で"分かる"ということを体験しましょう!

理科

金谷 辰耶 教諭

理科は、科学的思考力と探究心を養い、世界をより深く理解することを目標としています。また、実験や観察を通じて自分で考え、自分で結論を導き出す力が身につきます。

社会

矢野 恒一郎 教諭

社会は、グラフや写真や地図などの資料の活用や、発表活動などを通し、表現力や思考力の向上を図ります。

家庭

中村 展子 教諭

家庭は、1年生では衣生活を中心に学習し、実習ではミシンを使い、好きな布地を選んでエコバッグの製作をしています。

保健体育

向島 みのり 教諭

体育は、様々な種目を通し、コミュニケーション力や心身の育成を目指します。保健は、自分の経験を振り返りながら、自ら健康的な生活を実践できるよう考えを深めていきます。

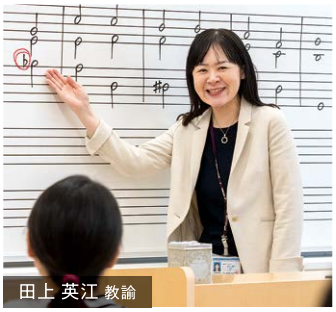
ピアノ

多田 真理 教諭

中学のレッスンは、基礎を大切にしながら、一人ひとりの個性や感性を引き出し、演奏面の技術、表現力を伸ばしていきます。演奏する楽しさを一緒に体験しましょう!

音楽 ソルフェージュ 創作

石川 慶子 教諭



田上 英江 教諭

寺元 嘉宏 教諭

円山 利絵 教諭

音楽は、頭と体をフルに使いながら、音の奥から発せられるメッセージに耳を傾ける授業です。思索と実践を通して音楽を探求していきます。

ソルフェージュは、楽譜の「読み・書き」を基本から学び、学年ごとの習熟度別を取り入れています。専門的な学びを楽しく、自分のペースで進めることができます。

創作は、生徒の主体性、創造的な活動を大切にしています。自分らしさを表現する楽しさ、伝わる喜びを体験できる場を多く設けています。

School Life 学校生活

音中生の1日

~8:40 登校

音中は千葉や埼玉、神奈川など様々な地域から通学してくるよ。中央線国立駅、南武線矢川駅から徒歩13分。各駅から音中前までバスが利用できるから通いやすい！

12:40~13:25 昼休み

昼食はお弁当を持ってくる生徒が多いけど、立川給食でお弁当を買ったり、自動販売機で軽食を買ったりすることもできるよ。生徒ホールやコミュニケーションラウンジでは、アンサンブルランチコンサートが行われる日があるから、それも音中の楽しみの一つ♪

8:50~12:40 AM授業

分からないことがあっても先生がちゃんと教えてくれるから各教科の基礎が身についたよ

H.I. さん

コースに分かれて授業を受ける時間もあるけど、多くの授業はクラスごとで受けるから、コース関係なく一緒に頑張っているよ。

13:25~15:15 PM授業

電子黒板やiPadを使う授業もあってなんだかワクワクしちゃう！

元気で明るい人たちに囲まれながら、自分のやりたいことができて楽しいです！

Y.Y. さん

15:25~ 放課後

放課後は教室をきれいに掃除して、それぞれクラブ活動や楽器などの練習をしたり、生徒ホールやコミュニケーションラウンジで友達と談笑したり、自由に過ごせるよ♪

~17:15 下校

最終下校時刻は17:15。国立駅組と矢川駅組は逆方面なので、校門前でお別れ。また明日！

生徒会

体育祭、合唱コンクール、芸術祭などの行事はもちろんですが、音楽大学附属なので日常生活でも常に音楽があふれています。私たち生徒会は生徒たちの生活をより良く、快適に学ぶことができるような学校を目指して日々努力しています。ぜひ音中で音楽に触れながら自分の個性、感性を磨いていってください。

クラブ活動

運動部

- フットサル部
- バドミントン部
- テニス部
- glee&ダンス部

文化部

- 合唱部
- ブラスバンド部
- 軽音楽部
- 家庭科部
- イラスト研究部
- 伝統文化部

私は伝統文化部です！

M.S. さん

School Events 年間行事

音楽に囲まれ、歌って、学んで、仲間と過ごす充実した一年。
音中では、音楽を真剣に楽しむ行事がたくさんあります。

新入生歓迎演奏会

学年末の実技試験で優秀な成績を収めた上級生が新1年生を演奏で歓迎します。国立音楽大学講堂大ホールで、ピアノの独奏やアンサンブル、高校生の演奏も行います。

日帰り研修（2年）

日帰り遠足（1年）

修学旅行（3年）

合唱コンクール

全学年共通の課題曲、クラスごとに決める自由曲の二曲を演奏します。コースに関係なくクラス皆で最優秀賞獲得という一つの目標に向かう、音中の数ある音楽行事の中でも熱くなれるものの一つです。

S.G. さん
合唱コンクールでは朝や昼にも練習を行い、ハーモニーを響かせるためにクラスで一致団結して頑張りました!

体育祭

今年新しくできた人工芝のグラウンドで行います。赤・青の二色に分かれ、5つの競技から1つか2つを選んで参加します。生徒たちの笑顔と元気が引き出され、大いに盛り上がる行事です。

オーケストラ定期演奏会

K.K. さん
高校の先輩方と一緒のオーケストラの授業があります。海外からソリストを招いてコンチェルトを演奏することもあり、本格的なアンサンブルを学ぶことができます。3年生になって参加するのが楽しみです!

くにたち音楽会

本校創立から続いている伝統ある演奏会で、12月に行われます。学年ごとに演奏する合唱、主楽器の成績優秀者が演奏を披露するコンサートを国立音楽大学の講堂大ホールで開催します。

邦楽鑑賞教室（2年）

アンサンブル ランチコンサート

芸術祭

催し物をクラスで話し合い、協力して準備をします。また部活動に所属している生徒は日頃の練習や合宿での成果を披露します。クラスメイトや同級生だけでなくコースを超え、また高校生も含め、先輩や後輩との関係を学ぶ機会です。

卒業演奏会（創作合唱）

「創作」の授業で作曲をした3年生の優秀作品は、作曲した生徒の指揮のもと合唱練習を重ね、国立音楽大学の講堂で披露します。

4 April
- 入学式
- 前期始業式
- 対面式
- 模試
- 健康診断
- ピアノトライアル（2・3年）

5 May
- 新入生歓迎演奏会
- 体育祭
- 弦楽器トライアル

6 June
- 歌舞伎鑑賞教室（3年）
- 合唱コンクール
- アンサンブル ランチコンサート

7 July
- 前期期末試験
- 前期実技試験
- 特別授業
- オーケストラ ソリステンコンサート
- ターム留学（希望者）
- レッスン週間

8 August
- 夏期海外短期研修（希望者）
- クラブ合宿
- レッスン週間

9 September
- 模試
- ピアノトライアル
- 芸術祭
- 前期終業式

10 October
- 後期始業式
- 日帰り遠足（1年）
- 修学旅行（3年）
- 日帰り研修（2年）
- くにおりんぴっく
- 邦楽鑑賞教室（2年）

11 November
- 後期中間試験
- 芸術鑑賞
- アンサンブル ランチコンサート

12 December
- ピアノトライアル（1・2年）
- くにたち音楽会（ソロ・合唱）

1 January
- 後期実技試験（3年）
- アンサンブル ランチコンサート

2 February
- オーケストラ定期演奏会
- ピアノトライアル（3年）
- 後期期末試験
- 後期実技試験（1・2年、~3月上旬）
- 特別授業（1・2年、~3月上旬）

3 March
- 卒業演奏会
- 卒業式
- 後期終業式

※ピンクは演奏・創作コースの生徒のみ、オレンジは総合表現コースの生徒のみの行事となります。

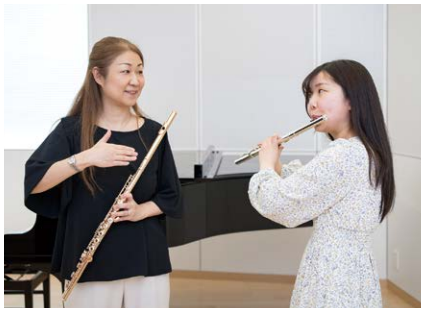
高等学校〈音楽科〉

音楽の学びを礎に、確かな未来を描く

本校は1949年に創立し、2024年に創立75周年を迎えます。
2023年度より「演奏・創作コース」と「総合音楽コース」の2つのコースがスタートしました。
1年次は両コース共通のカリキュラムを軸とし、音楽の基礎に加えて国・数・英・理・社の5教科を中心とした一般教科をしっかりと学びます。
音楽の専門領域を中心とした学びを深め、探究していくために不可欠な基礎学力を定着させます。
「アンサンブル」「音楽プログラミング」「ダンス（バロック・モダン）」といった国立音楽大学のカリキュラムと結びついた授業も履修可能で、
早い段階から国立音楽大学進学後の学習を一歩リードできます。
2年次からは各コースの特性に合わせた専門科目が拡充・展開され、卒業後の進路がより一層イメージしやすくなりました。

演奏・創作コース

国立音楽大学の演奏・創作学科への進学を視野に入れ、音楽実技を中心とした実力を伸ばしていきたい生徒のためのコースです。
一流講師陣による、一人ひとりのレベルに合わせたきめ細やかなレッスンの他、国立音楽大学の教員によるレッスンも受講可能です。
「音楽理論」「ソルフェージュ」「鑑賞研究」をはじめとする音楽科目では、演奏や創作活動に結びつく力を身につけることができます。個々の演奏・創作活動の他、「アンサンブル」の体験を通して協調性を培い、他者への理解を深めながら課題解決力を磨いていきます。学内外での演奏発表の場も設けられ、社会貢献の一環として地域活動にも参加します。



1年次	必修	選択
音楽科目		
音楽実技	○	
音楽理論	○	
ソルフェージュ	○	
基礎・応用ソルフェージュ	○	
合唱	○	
合奏		○※1
副科ピアノ		○※1
選択レッスン上級		○※2
演奏演習音楽理論		○
声楽基礎		○
副科チェロ・コントラバス		○※2
選択実技		○
一般科目	必修	選択
現代の国語	○	
言語文化	○	
地理総合	○	
歴史総合	○	
数学Ⅰ	○	
科学と人間生活	○	
体育	○	
保健	○	
英語コミュニケーションⅠ	○	
総合的な探究の時間	○	
英語表現Ⅰ		○
英語会話		○
ドイツ語Ⅰ		○

2年次	必修	選択
音楽科目		
音楽実技	○	
音楽理論	○	
ソルフェージュ	○	
合唱	○	
音楽史	○	
鑑賞研究	○	
アンサンブル	○	
合奏		○※1
副科ピアノ		○※1
選択レッスン上級		○※2
副科声楽		○
基礎・応用ソルフェージュ		○
伴奏法（器楽・声楽）		○
演奏演習音楽理論		○
音楽プログラミング		○
副科チェロ・コントラバス		○※2
選択実技		○
一般科目	必修	選択
公共	○	
生物基礎	○	
体育	○	
保健	○	
家庭基礎	○	
総合的な探究の時間	○	
現代文Ⅰ		○
古典Ⅰ		○
世界史研究		○
応用数学		○
英語コミュニケーションⅡ		○
英語表現Ⅰ		○
英語会話		○
ドイツ語Ⅰ		○
ドイツ語Ⅱ		○※3
イタリア語Ⅰ		○

3年次	必修	選択
音楽科目		
音楽実技	○	
音楽理論	○	
ソルフェージュ	○	
音楽史	○	
演奏研究	○	
アンサンブル	○	
合奏		○※1
副科ピアノ		○※1
選択レッスン上級		○※2
アンサンブル上級		○※2
合唱		○
副科声楽		○
基礎・応用ソルフェージュ		○
伴奏法（器楽・声楽）		○
演奏演習音楽理論		○
音楽理論研究		○
音楽プログラミング		○
副科チェロ・コントラバス		○※2
選択実技		○
一般科目	必修	選択
体育	○	
情報Ⅰ	○	
現代文Ⅱ		○
古典Ⅱ		○
日本史研究		○
歴史探究		○
音楽で学ぶ社会		○
応用数学		○
選択理科		○
英語総合		○
英語会話		○
ドイツ語Ⅱ		○※3
ドイツ語Ⅲ		○※3
イタリア語Ⅱ		○※3
選択家庭		○
情報表現		○

※1 該当生徒のみ必修　※2 該当生徒のみ選択　※3 語学のⅠ、或いはⅡを前年に履修していること

幅広い進路希望のニーズに応える
カリキュラムを展開

2023年度より
新設科目

・アンサンブル　・音楽プログラミング
・指揮法　・伴奏法
・モダンダンス（体育）　等

一般教科の必修科目は、
クラス全員が一緒に学びます。

必修科目の音楽授業は、
グレード別に行います。

総合音楽コース

国立音楽大学の音楽文化教育学科への進学を視野に入れ、音楽を総合的・多角的に学び、教育分野や研究職等のあらゆる職業に応用できる柔軟な思考力や発想力、深い洞察力、確かな発信力を伸ばしていきたい生徒のためのコースです。
「ピアノ」「声楽」「音楽理論」「ソルフェージュ」等の音楽科目の他、国立音楽大学教員による、多様な音楽活動を見据えた総合音楽コース独自の授業があります。「音楽文化教育講座」は音楽教育、幼児教育、音楽療法、音楽情報の分野を幅広く取り入れます。「音楽プログラミング」はこれからの社会を生き抜くために役立つプログラミングを、音楽を通して学びます。
また「集中講座」では、音楽と結びつきのある分野の一流の講師陣が行う授業、ワークショップ等を通して、将来の役に立つ実践型の学びを習得することができます。
音楽を通して伸びやかで豊かな感性を育むと同時に、これからの変化の時代を生き抜くために主体的に考え発信していく力、課題解決へ導く知識と能力を養うことを目的としています。

1年次	音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	基礎・応用ソルフェージュ	合唱	演奏演習音楽理論	選択実技	一般科目	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	総合的な探究の時間	英語表現Ⅰ	英語会話	ドイツ語Ⅰ
	必修	○	○	○	○	○			必修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	選択						○	○	選択											○	○	○

2年次	音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	合唱	音楽史	鑑賞研究	音楽文化教育講座	集中講座	音楽プログラミング	選択ソルフェージュ	指揮法（合唱・吹奏楽）	選択実技	一般科目	公共	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	総合的な探究の時間	現代文Ⅰ	古典Ⅰ	世界史研究	応用数学	英語コミュニケーションⅡ	英語表現Ⅰ	英語会話	ドイツ語Ⅰ	ドイツ語Ⅱ	イタリア語Ⅰ
	必修	○	○	○	○	○	○	○	○	○				必修	○	○	○	○	○	○										
	選択										○	○	○	選択							○	○	○	○	○	○	○	○	○※3	○

3年次	音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	合唱	音楽史	演奏研究	音楽文化教育講座	集中講座	音楽プログラミング	選択ソルフェージュ	指揮法（合唱・吹奏楽）	選択実技	一般科目	体育	情報Ⅰ	現代文Ⅱ	古典Ⅱ	日本史研究	歴史探究	音楽で学ぶ社会	応用数学	選択理科	英語総合	英語会話	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅲ	イタリア語Ⅱ	選択家庭	情報表現
	必修	○	○	○	○	○	○	○	○	○				必修	○	○														
	選択										○	○	○	選択			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※3	○※3	○※3	○	○

※3 語学のⅠ、或いはⅡを
前年に履修していること

※音楽科についての詳しい情報は本校ホームページをご覧ください。

高等学校〈普通科〉

自ら調べ、学ぶ力を養い、夢の扉を開く

普通科は「特別進学コース」と「総合進学コース」の2コース制です。
特別進学コースは演習や対話によるアウトプットを重視した深い学びの場を提供する、難関大学進学を目指すコースです。
総合進学コースは国立音楽大学をはじめ、中央大学、成蹊大学、成城大学など100大学300学科の指定校推薦などがあり、総合型・学校推薦型選抜に強い、表現力豊かな生徒を育てるコースです。

特別進学コース

特別進学コースには、入学時から高い志を持って学力を高めようとする仲間が集います。クラスメイトと切磋琢磨し、日々の努力を積み重ねて難関大学に進学することを目標としています。

難関大学進学を目指す

進学先イメージ：早慶上理・GMARCH

STEP 01 ●学習習慣の確立 ●「KUNIONミライ探究」での研究 ●進路指導

STEP 02 演習や対話によるアウトプット重視の深い学習
※進級時に総合進学コースに移ることもあります。

STEP 03 一般選抜で難関大学に挑戦

総合進学コース

総合進学コースでは新しい時代を見据え、従来型の知識の習得に努めるだけでなく、主体的に学びに向かう力や表現力の向上などを重視しています。

学校推薦型選抜・総合型選抜に強い

進学先イメージ：成成明学獨國武・日東駒専

STEP 01 ●学習習慣の定着 ●「KUNIONミライ探究」での研究 ●進路指導

STEP 02 希望進路に合わせた科目選択
※希望があり、基準以上の成績の場合は進級時に特別進学コースに移ることが可能です。

STEP 03 学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜での受験

KUNIONミライ探究

普通科では2023年度から新たな探究の授業、「KUNIONミライ探究」がスタートしました。各分野の専門家が授業を担当し、生徒たちは講師の助言を得ながら1年かけてプロジェクトに取り組みます。多様な生徒の興味に応えることができるよう、音楽療法、テキストマイニング、プロダクトデザイン、英語圏児童文学、薬学、ビジネス、ビューティー&ウェルネス、子どもと保育、身体表現、栽培と環境の10個の探究テーマを設置しました。プロジェクトに取り組む中で、自ら学び自ら考える力、自分の言葉で発信する力を育てます。

KUNIONスタイルの授業

授業効果200%UPを目指した「アウトプット重視型授業」

普通科の学習システムは、教育の価値を「授業をする」ことではなく「学習の定着」と考え、対話的な学びを取り入れ、常に学力の向上を目指しています。

「学習の定着」を確実なものに
■授業の一例

前回授業の復習
復習テスト 5分

▶

新知識の供給
授業 30分

▶

ペアワーク
問題作成・問題を出し合うなど 10分

▶

本時の復習
確認テスト 5分

※普通科についての詳しい情報は本校ホームページをご覧ください。

海外研修・留学

本校では海外研修として希望者を対象に、夏期カナダ短期研修、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダへのターム留学（3か月留学）を実施しています。夏期カナダ短期研修では、英語の授業や様々なアクティビティ等を通じて、現地のバディと楽しみながら交流できるプログラムとなっています。一方、ターム留学は異文化交流や英語力の向上を目的とし、ホームステイをしながら現地校に通うプログラムです。英語で数学や科学などの授業を受け、現地の生活を体験しながら、英語力を向上させるだけでなく、その国の文化や考え方の違いなどを学びます。この留学を通して生徒たちには異文化理解や課題解決力など、グローバル人材になるための素養を身につけてほしいと考えています。

J.H.さん　附属中学校 演奏・創作コース　3年ピアノ専攻

私は夏期カナダ短期研修に参加し、そこでたくさんの多民族・多文化社会に触れる経験ができました。ホームステイでは異文化の家族と一緒に生活し、交流することによって自分自身をどう表現すれば相手に伝わるのかを現地で一生懸命に考えました。今思い返すと、今後の英語を勉強していく考え方のきっかけになったと思います。現地校ではさまざまなアクティビティーを楽しみ、それらを通じて友人と交流を深めることができ、大切な思い出となっています。また、英語やマナー、相手に対する配慮などをたくさん学ぶことができ、かけがえのない貴重な体験をすることができました。

進路

附属高等学校卒業後の進路

高校音楽科　7割以上が国立音楽大学へ

高校普通科　約9割が4・6年制大学へ
（うち国立音楽大学へ約1割）

附属高等学校音楽科・普通科　主な現役合格大学（過去4年間、国立音楽大学を除く）

東京藝術大学	青山学院大学	國學院大学	東京女子医科大学	東京家政大学
東京学芸大学	立教大学	成蹊大学	東京薬科大学	フェリス女学院大学
東京都立大学	中央大学	成城大学	昭和薬科大学	東京音楽大学
信州大学	法政大学	明治学院大学	北里大学	昭和音楽大学
慶應義塾大学	学習院大学	武蔵大学	杏林大学	洗足学園音楽大学
早稲田大学	立命館大学	日本大学	順天堂大学	多摩美術大学
上智大学	津田塾大学	東洋大学	東京農業大学	女子美術大学
東京理科大学	東京女子大学	駒澤大学	芝浦工業大学	テイラーズ大学
明治大学	日本女子大学	昭和女子大学	工学院大学	ほか多数合格

指定校推薦

中央大学	武蔵野大学
東京女子大学	玉川大学
津田塾大学	東海大学
成城大学	桜美林大学
成蹊大学	東京電機大学
武蔵大学	昭和薬科大学
獨協大学	横浜薬科大
東洋大学	など約100校300学科

サポート体制

非常時の対策

生徒たちが安心して学校生活を送るために、本校では安全対策を強化しています。

耐震性の強化
すべての校舎で最新の耐震基準をクリア
免震構造の２号館は、太陽光発電を導入

震災時対応の強化
モバイルメールやニッポン放送「学校安否情報」による学校の状況のお知らせ

非常時備蓄の強化
避難時においての全生徒の非常食・飲料水、非常用生活用品を確保

心身両面のサポート

保健室に養護教諭が常駐するほか、カウンセリングルームを別に設けて専門の知識・経験を持った専任のカウンセラーが様々な生徒の悩みや相談に対応します。
カウンセリングルームでは保護者からの相談も受け付けており、生徒が心身ともに健康な状態で学校生活を送ることができるよう、クラス担任・養護教諭とも連携を取り合いながら対応しています。

Event schedule 説明会・相談会日程

※すべて予約が必要です。（約1か月前からHPで予約ができます。）

学校説明会
9月14日（土）14:30~

芸術祭（ミニ説明会）
9月21日（土）・22日（日・祝）

教育関係者対象説明会
10月3日（木）11:00~

夜のミニ説明会
10月25日（金）19:00~

教員演奏会
10月25日（金）18:30~

入試説明会
11月2日（土）14:30~

受験準備講習会（有料）
夏期　8月24日（土）・25日（日）
冬期　12月26日（木）・27日（金）

音中KUNION講座

KUNION講座は国立音楽大学附属中学校への進学を目指す小学校4~6年生を対象にした受験準備のための無料講座です。
音楽や体験レッスンをはじめ、国語・算数の講座、ミニ説明会や個別相談などを行っています。
どなたでもお気軽にご参加ください。是非、音中の施設で音中生体験をしてみませんか。
※講座の申し込みは、学校HP「受験をお考えの方へ」のバナーで、1か月前よりできます。
　なお、講座内容は変更する場合がありますので、予約前にHPでご確認ください。

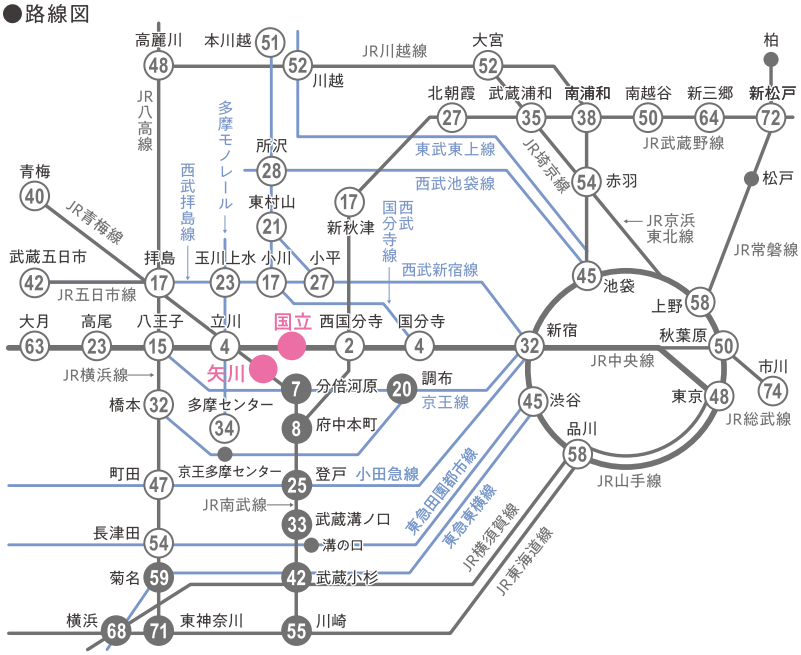
5月25日（土）	PM	ミニ説明会、国語、音楽、体験レッスン、個別相談
6月15日（土）	PM	算数、音楽、体験レッスン、個別相談
7月20日（土）	AM	6年生対象 国語・算数
	PM	ミニ説明会、音楽、体験レッスン、個別相談
10月19日（土）	PM	音楽、体験レッスン、6年生対象 国語、個別相談
11月3日（日・祝）	PM	音楽、体験レッスン、6年生対象 算数、個別相談
1月11日（土）	AM	4・5年生対象 体験レッスン
	PM	6年生対象 入試体験

KUNION講座・説明会等のご予約はこちらから
https://www.kunion.ed.jp/junior/contents/sbs/

Access アクセス

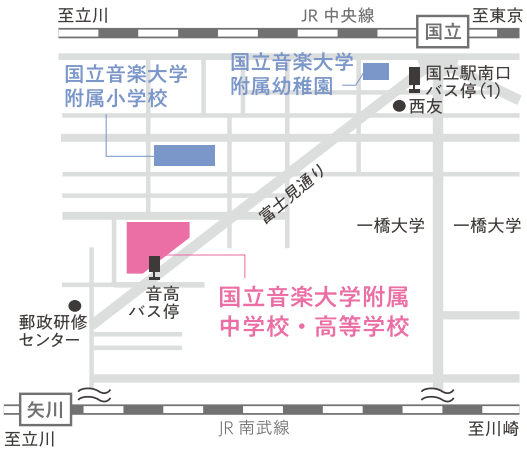
自転車通学可。23区や横浜市、さいたま市、上野原市、船橋市など広範囲から通学しています。

●路線図



○内は国立駅まで、●内は矢川駅までの乗換を含むおおよその所要時間（単位:分）です。
※平日午前8時前後に到着する場合の所要時間です。（ダイヤ改正によって変わる場合があります）

●周辺地図



●JR中央線「国立」駅南口下車　徒歩13分
　「国立駅南口」バス停(1)より　「音高」下車
●JR南武線「矢川」駅下車　徒歩13分
　矢川駅前バス停より国立駅南口行（音高まわり）乗車　「音高」下車

国立音楽大学附属中学校
KUNION
Kunitachi College of Music Junior High School

演奏・創作コース
総合表現コース
〒186-0005　東京都国立市西 2-12-19
TEL.042-572-4111　FAX.042-573-7962
https://www.kunion.ed.jp/